

私と姉と弟二人。寝姿について。古川学園中学校。一年B組。安倍。汐凜。

私はとてもねずうが悪いです。最近では良くなくてきました。前は変なかと。こうで寝ていることがよくあります。そんな私の姉や弟達もやはりと言うべきか。何と言うべきかね。ずうが悪いのです。親の話の聞く分には。私と姉の幼いころの話ではあるのですか。そのころはとでもとごろではなくねずうが悪か。た姉は親を驚かせました。両親と川の字になつて眠っていたさうなのですが。母が目を覚すと姉がいなくなつていたさうです。どこに行つたのかとあわてて探します。肝心の姉は寝ているときに布団から出て、部屋の隅下なにもともなかつたかのようにぐすり眠っていたさうです。私も幼いころ全く同じことをやらかしまして。母は。ちもか。と呆れたさうです。

きて、私と姉には他にもおかしなことが。
 小学校のころ、私と姉は二段ベッドで寝てい
 ました。ねぞうの悪い私たちは変なかこう
 で眠っていることが多いのです。ある朝、ふ
 と目を覚ますと頭の近くに枕が無く、足下に
 枕が。
 っ、いつの間にか持っていたんだろっ。
 首をかしげながら顔を上げてびっくり。枕を
 足下に持っていたのです。体は百八十
 度回転していたのです。次の日、私は普通に
 目覚めたのですが、二段ベッドの下の姉は百
 八十度回転してしまいました。その次の日、私は
 百八十度回転、姉は普通。そう、私と姉は交
 互に百八十度回転して寝ていたのです。ちな
 みに、今は弟達が二段ベッドで寝ているので
 そのうち親から私と姉と同じことをやっ
 たりと報告を受けないかなーと思っ
 ています。いつやるのかなーと内心ワクワクで朝を迎
 えているのです。

そして弟(一人目)。あまり変ではなく、

昼間に動きまわる分なのか寝そうが悪くあり
 ません。寒い寒いこの時期に、布団を押
 しのけていたとは親に聞きました。夜に自
 分の左側に布団を押しつけていたのでかけな
 おしてあげたところ、朝には右側に押しつけ
 ていたとか。朝起こすまで、寒いはずなのに
 ぐすり眠っていたことと合わせて、変とい
 たら変ですかね。
 弟（二人目）は朝が早い。四時近くに起
 きることもあり、別の部屋で寝ている母の所
 までいき、ベッドにもぐり込んで一緒に寝た
 がるそうです。寝そうがどうかは分かりませ
 んが、朝早く、眠いのにそれで目が覚めてし
 まう母としては、ゆっくりと眠っていてほし
 いようです。もっとも、遅く起きたら起きた
 で、
 「お母さんと寝たかたうし。
 と泣きながらお母さんにすがりついているの
 で、甘えん坊なところも直さない限り、母に
 は面倒がっさまといそうです。

私の姉弟はここに記したように、少し（？）変わった、というよりも個性的な寝方があります。親が明日、姉はこんなか、こうで、弟達はこんなふうに寝ていたよ、という報告をしてくるのが少し楽しみなのは、そういう個性が出てくるからなんだな、と実感しました。コシを書きながら。

明日の朝がいつもより楽しみな、た季節の変わり目なのでした。